

貯法 室温保存、密封容器

承認指令書番号

26動薬第2002号

持続性卵胞ホルモン製剤

要指示医薬品 指定医薬品

エストラジオール注「KS」

【本質の説明又は製造方法】

本剤は、卵胞ホルモンの天然型エストラジオールを安息香酸エステルとして含有する注射剤で、その作用は持続型です。一般に発情物質（エストロゲン）として総称されているものには、天然と合成（ジエチルステルベストール、ジエネストールなど）が存在しますが、天然のエストロゲンではエストラジオールが最も強い生理作用を持ちます。

【成分及び分量】

本品1 mL中

有効成分	含量
エストラジオール安息香酸エステル	2 mg

【効能又は効果】

発情誘起（純性発情）、子宮頸管拡張、子宮内異物の排除、子宮発育不全、泌乳不全、犬の人工流産・前立腺肥大

【用法及び用量】

1日1回1頭当たりエストラジオール安息香酸エステルとして下記の量を筋肉内注射する。

馬	: 2～5 mg [本剤として1～2.5 mL]
牛	: 2～5 mg [本剤として1～2.5 mL]
めん羊・山羊	: 1～2 mg [本剤として0.5～1 mL]
豚	: 1～2 mg [本剤として0.5～1 mL]
犬	: 1 mg [本剤として0.5 mL]

<休薬期間>

本剤投与後下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。

馬：7日間 牛：7日間 めん羊・山羊：7日間 豚：7日間

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた目的のみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤投与後下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。
馬：7日間 牛：7日間 めん羊・山羊：7日間 豚：7日間

（使用者に対する注意）

- ・使用した後、あるいは使用者の皮膚に付着したときは、石けん等でよく洗うこと。
- ・妊娠中または妊娠の可能性がある女性には、注射作業を行わないこと。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・外観又は内容に異常を認めたものは使用しないこと。
- ・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・注射器具は滅菌されたものを使用すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

2. 使用に際して気を付けること

（使用者に対する注意）

- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

（対象動物に関する注意）

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

（専門的事項）

①重要な基本的注意

- ・本剤の有効成分であるエストラジオール安息香酸エステルは、発がん性及び催奇形性を示唆する報告がある。

②副作用

- ・高用量で長期連用すると、子宮の腺上皮の過剰発育により分泌過多となり、子宮蓄膿症になることがある。
- ・犬では貧血を起こすことがある。
- ・持続的作用においては、骨盤の弛緩、恥骨結合の軟弱化、陰部の腫脹を起こす。

【包装】

10 mL×4バイアル

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術
〒102-0073
東京都千代田区九段北一丁目11番5号
TEL：03-3264-7559

【火気厳禁】

危険物第四類 第三石油類 危険等級Ⅲ
トリ（カブリン・カブリン酸）グリセリル
ベンジルアルコール

製造販売業者
共立製薬株式会社
東京都千代田区九段南 1-5-10

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。